



学校だより

4月号

平成29年 4月10日
さいたま市立植竹小学校

〒331-0813 さいたま市北区植竹町2-1
TEL 048-663-7627
FAX 048-663-9885

児童数 1年125名・2年137名・3年122名・4年134名・5年126名・6年136名・7組18名 計799名

学校教育目標

○すすんでまなぶ子

○たすけあう子

○げんきな子

伝統の継承と新たな出発

校長 鯨井 幹夫



本校南門脇の桜の木は、今年も春爛漫の雰囲気を楽しませてくれました。この時季になると、大岡 信のエッセイ「ことばの力」に書かれている京都の染色家志村ふくみさんのお話を思い出します。志村さんによると、桜色に染められた着物のきれいなピンク色は、桜の花びらから直接採るのではなく、桜の木の皮を煮詰めて採り出すのだということです。そのことから、桜の木は花びらだけでなく、体全体で懸命になって最上のピンク色になろうとしていることが分かります。そう考えると、花見で観たきれいな花はもちろんのこと、桜の木そのものが愛おしく思えてきます。このことは教育にも通じるのではないのでしょうか。学校は、子どもたちの心と体を育て、繰り返し知恵を蓄えさせ、その子らしい花を精一杯咲かせることができるように教育を行うところです。職員一同そのことを心に留めながら、今年も植竹小の教育を推進していく所存です。

さて、いよいよ平成29年度が始まりました。進級、入学おめでとうございます。本日、子どもたちは新しい学年の先生や友だちとの出会いに胸ふくらませながら、元気に登校してきました。新たに1年生127名を迎え、1年から6年までが4学級ずつ、7組が3学級の合計27学級、全校児童799名でスタートしました。また、新たに通級指導教室が設置されます。他校からの児童が通ってくることとなりますので、ご理解のほどお願いいたします。なお、教職員は、3月末で退職・異動された方の代わりに新たな14名を迎えました。新たな出会いと出発です。この1年間の学校生活が子どもたちにとって生き生きと充実したものとなるように、また、今後も子どもたちと学校・保護者・地域が一体となって歴史と伝統を積み上げていくことができるよう、教職員一同、力を合わせて取り組んでまいります。皆様の本校教育活動へのご理解ご協力をお願いいたします。

結びに、4月27日(木)～30日(日)、さいたま市において「世界盆栽大会」が開催されます。本校6年生の児童が代表して開会式(27日リッツァイト大ホール)に参加する予定です。盆栽教育を始めてから今年で12年目になりますが、植竹小学校が継続して取り組んできた活動がまた一つ花開くこととなります。子どもたちにとっても思い出に残る行事になるに違いありません。今後も、植竹小学校の特色ある教育活動の充実を目指して努力してまいりますので、保護者と地域の皆様の変わらぬご支援をお願い申し上げます。

結びに、4月27日(木)～30日(日)、さいたま市において「世界盆栽大会」が開催されます。本校6年生の児童が代表して開会式(27日リッツァイト大ホール)に参加する予定です。盆栽教育を始めてから今年で12年目になりますが、植竹小学校が継続して取り組んできた活動がまた一つ花開くこととなります。子どもたちにとっても思い出に残る行事になるに違いありません。今後も、植竹小学校の特色ある教育活動の充実を目指して努力してまいりますので、保護者と地域の皆様の変わらぬご支援をお願い申し上げます。

ちょっといい話

防犯ボランティアの窪田さんから伺ったお話です。窪田さんは、毎朝、通学班登校を見守ってくださっています。卒業式の翌日、卒業生の一人がお宅を訪ねてきて、「6年間、本当にありがとうございました。」とお礼を言って帰ったそうです。窪田さんも感激したそうですが、植竹小学校にとっても嬉しい話です。

